



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 9. 3

3, 4年生用 No.38

会社は簡単に辞めない覚悟を！



進路室にいると最近の卒業生の色々な情報が入ってきます。最も多いのは、「〇〇が会社を辞めた」といものです。しかも辞めた後次の会社の当てがなく、ほとんど次の会社が見つからないというものです。そんな話を聞くと毎回がっかりします。「あんなに苦勞して入ったのにどうして辞めてしまったのかな？」「また来年以降本校の求人の道が閉ざされてしまう」・・・と。

今皆さんはいよいよ応募書類の提出の段階までたどり着いていますが、この後どれだけの方が合格できるか先が読めません。やっとの思いで卒業式までに進路を決めたとしても、4月以降になり会社へ入ったとたん、会社が嫌になり辞めてしまったのでは何にもなりません。もっと良い会社があるはずだと思っても、景気の悪い今の時代にそう景気の良い話は多く有りません。**多少苦しくても我慢をしないでいけません時代です。**選択肢が多くありその中から本当に自分の入りたい会社を選べれば良いのですが、そんな贅沢をいっている余裕は全く有りません。その分今の若者は気の毒ですが、贅沢を言えないこれからの時代は、我慢することも大切です。

先日ある地元の企業の社長さんが来校して、「本校から入った先輩が、暑い中不平も言わず一生懸命頑張り大きな戦力になってくれていて有り難い。来年も是非箕高から採用したい」とお話をされていられました。そうやって頑張っている先輩がいると学校としても本当に嬉しいものです。

皆さん自身も自分が入れた**会社はせめて三年以上続ける覚悟を持って、就職試験に臨んで欲しい**ものです。



先輩の受験報告書を参考にしよう

進路室に過去の先輩達が受験した受験報告書があります。進学、就職にかかわらず、過去に先輩達が受験したところは一**度先輩達の報告書に目を通しておく**ことも大切です。試験にどのような問題が出たのか、作文のタイトルはどんなものだったか、面接でどんなことが聞かれたか、面接の形式はどんなだったか等が報告されていると思います。試験直前までに必ず目を通し、**出来る準備はしっかりしておきましょう。**

進学希望者はそろそろ応募書類の準備と確認を



本校は就職希望者が多い為に、進路の係としても就職希望者に目が行きがちですが進学希望者もそろそろ応募書類を出さなくてはならないところが出始めているかと思えます。**指定校推薦の書類は全て進路室から受け取る**ことになっていますが、**それ以外の方法で受験する人は基本的には自分で応募書類を取り寄せて、提出も自分で全て準備しなくてはなりません。**数年前に提出期限を過ぎてしまった生徒がいましたがくれぐれもそんな初歩的ミスをしなないように注意しましょう。

また担任の先生に推薦書等を書いてもらわなくてはならない人は、余裕を持って担任の先生にお願いしておきましょう。特に書く量が多い場合は急に言われても簡単に対応できません。

